

祝辞

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

3月19日の合格発表を受けて、本日4月6日までどの様に過ごしていましたか？

厳しい受験勉強からの開放感や、合格した達成感、また合格のお祝いでスマホを買ってもらい、それぞれに楽しくて十分な休みを過ごしていたと思います。

そんな姿を見てお父さんやお母さんから、「高校受験終わったからってダラダラしてないで！本当の勉強はこれからだからね！」と、言われた人も少なくなかったのではないのでしょうか？

私はPTA会長でもあります。蟻ヶ崎高校の卒業生でもあり、皆さんの先輩になります。そんな先輩からの小うるさいメッセージとして祝辞を受け取って下さい。

「念入りに考動せよ！」

「今日この今」から「心を入れて」「よく考えて」、「行動して」下さいということです。

学校生活が始まると戸惑いや不安になることがあると思います。しかし焦らず落ち着いてそれらと向き合ってください。そして一日が終わる時、今日の自分は心を入れて考えて行動出来たかを振り返るのです。もし反省する事があれば次の日に心を入れ替えばいいのです。良く出来た日には自分にご褒美を与えることも大切です。そうやって毎日を過ごして行くと、気付かいうちに「蟻高生」になります。結果の見えない努力は心が折れそうになるものです。しかしおよそ2年と半年後には進路という人生の選択を迫られます。逆に言えばたった2年ちよつとの努力で自分の人生の可能性を広げることが出来るのです。

だからお父さんお母さんが言った「本当の勉強はこれからだからね！」は皆さんを応援する大きな愛情だと思って下さい。

自分を信じて大丈夫！皆さんならやれます！だから今日ここに皆さんはいるのです！

保護者の皆様、本日は誠におめでとうございます。

昨年度はコロナ禍において様々な苦労があったことと思います。しかしまだ本年度も先行き不透明な状態が続くでしょう。しかしだからと言って子供たちの教育の機会を奪うことだけはあってはなりません。私たち保護者、学校、同窓会の皆さんと共に支援することで、子供たちが充実した学校生活を送れるようにしていきたいと思っています。今後のPTA活動においても、ご理解とご協力をお願い致します。

結びにあたり、新入生の皆さん、保護者の皆様には重ねてお祝いを申し上げるとともに、校長先生はじめ諸先生ならびに、同窓会の皆様には、末永いお力添えとご指導をお願い致します。私からの祝辞とさせていただきます。

令和3年4月6日 松本蟻ヶ崎高校PTA副会長 齋 剛